

ndis AIソリューション  
Video Questor、Questella 紹介資料

変化の一步先を。  
お客様と共に…

社名

NDIソリューションズ株式会社 < NDI SOLUTIONS LTD. >

東京本社

〒108-6303 東京都港区三田3-5-27

新潟本社

〒950-1102 新潟県新潟市西区善久1044-25

大阪本社

〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-2-10

徳島本社

〒770-0847 徳島県徳島市幸町1-47-3

事業所

東京／札幌／新潟／長岡／信州／北関東／横浜／名古屋／大阪／徳島／高松／岡山／福岡

創業

1981年1月

設立

1994年10月1日

資本金

4億円

代表者

代表取締役社長 岩井 淳文

株主

エクシオグループ株式会社

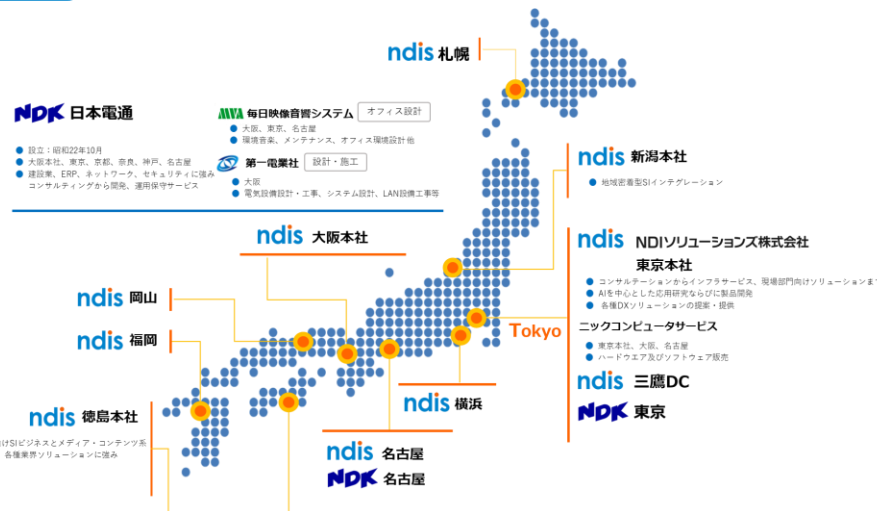
社員数

約 400 名（2025年4月・出向社員含む）

事業内容

DX推進の支援

IT関連製品販売および当製品をプラットフォームとする  
システム開発と、アプリケーション・パッケージを活用した  
トータル・ソリューションの提供。



DXソリューションプロバイダーとして **お客様のDX** をご支援します。

## ndis 4つの特長

1

自社で使うものを提案し、提案するものを使う  
ショールーム化の推進

- ソリューション連携など、製品やソリューションの付加価値の実験場として自社内で活用。
- 「ショールーム」のようにお客様に実際の利用イメージをご覧頂く。
- 自社で利用した実感・経験・ノウハウをご提供。



※ 取り扱いソリューションのほぼ全てを  
自社業務で利用しています。

2

各業務DXに即効性のある  
多種にわたるクラウドサービス  
(SaaS)の取扱い

- 自社業務にて現在**60**以上のSaaSを利用。  
ユーザーの立場で得られた経験・知見をお客  
様に共有。

平均的な SaaS の利用数  
アメリカ: **80.0** サービス/1企業  
日本: **8.7** サービス/1企業  
<参考値/調査年:2020年>



3

お客様自身による  
システム開発・内製化を支援

- 「内製化支援サービス」のご提供。

内製化支援サービス

お客様ご自身のデジタル化／DXの推進を  
ご支援するサービス。

対応ソリューションを継続的にリリース中



4

基幹系業務システムからAI活用まで  
ソリューション／サービスを  
ワンストップでご提供

- 奉行製品をはじめとするERPの導入から  
カスタマイズまでワンストップでご提供。
- 基幹業務のデータ活用を目的とした  
「データ連携」に豊富な知見を保有。
- AIチャットボット、AI画像処理などの自社商  
品展開。



# ndis AIソリューションの体系

- 今までのAIソリューションの社内利用、お客様との取組みの経験から、AIソリューションは**正確性を求められる業務利用**に向くものと、**正確性は求められない業務利用**に向くものの2つに分類して、適材適所で利活用することをおすすめします。
- とくに生成AIの特性としてハルシネーション(誤った文章の生成)を完全になくすることはできないため、正確性を求められる業務への生成AI適用は注意する必要があります。

ndisが考えるAIのタイプ	Type-A (Accurate、正確)	Type-G (Generate、生成)
正確性	正確性が求められる業務	正確性が求められない業務 (人が最終確認することが前提の業務)
システム・業務を例えるなら	勘定系システム、定型業務 のイメージ	情報系システム、非定型業務 のイメージ
AIによる自動化・効率化の対象業務例  対応するndis AIソリューション	<ul style="list-style-type: none"><li>• 社内外の問い合わせに自動回答</li><li>• 業務システムのデータを検索・集計して回答</li><li>• (補助的に生成AI技術を利用)</li></ul>	生成AIを利用した <ul style="list-style-type: none"><li>• メール文案作成、アイデア出し、思考の壁打ち</li><li>• 文章の要約、文章校正、分類、翻訳</li><li>• 社内ナレッジの検索・要約</li></ul>
	AIチャットボットCB3、きんちゃぼ	企業向け生成AI基盤 Questella
	<ul style="list-style-type: none"><li>• 製造工程における異物混入や外観検査を画像認識AIで自動化</li><li>• 建設現場等での不安全行動の検知や食品・化学製造業での着衣チェックなど</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 業務マニュアル動画の内容を文章で要約、ナレッジ検索、解説</li><li>• 動画から暗黙知の形式知化</li></ul>
	画像認識AI nVision	動画活用生成AIサービス Video Questor
		<ul style="list-style-type: none"><li>• 会議の録画・録音から要約議事録を生成し、議事録作成業務を時短</li></ul>
		要約議事録支援サービス nMinutes

# ndis AIソリューション一覧

- 本資料ではVideo Questor、Questellaについて詳しく紹介します。

#	AIタイプ	製品名	カテゴリー	概要	特長
1	Type-A (Accurate、 正確)	CB3 +RAGオプション	AIチャットボット	RAG機能を搭載した生成AIチャットボットと対話AIによるFAQチャットボットに対応したハイブリッド型	生成AIによるFAQの自動生成機能により正確性を求められる問合せ対応RAG利用の業務チャットボットをかんたんに作成可能
2	Type-A	きんちゃぼ	kintone専用 AIチャットボット	サイボウズ社kintoneプラグインとして利用可能なAIチャットボット	1の利用方法に加えて、kintone内のデータを集計・グラフ化してAIが回答
3	Type-A	nVision	画像認識AI	お客様の業務に特化した画像認識AIモデルを作成し、業務システムに組み込みます。	多くの業種・業務での適用経験、業務システムへのAIモデルの組み込み
4	Type-G (Generation、 生成)	Questella	汎用生成AI基盤	高精度なRAG機能とマルチモーダル(画像入力)に対応し、UIを最新化した生成AI型チャットボット	スレッド共有等により、チーム内での生成AIを活用した業務効率化を志向
5	Type-G	Video Questor	動画活用 生成AIサービス	業務手順動画や研修動画を基に、動画内容への質問に自動回答するチャットボットを生成	社員間のナレッジ共有、技術継承への活用を指向
6	Type-G	nMinutes	AI要約議事録 (生成AI)	会議の録画・録音、またはPC・スマホマイクのリアルタイム録音を高精度に文字起こし+GPT-4oでの要約生成	要約議事録・議事メモに特化することで、価格は競合の1/3

# 1.Video Questor

# Video Questorサービス概要

- Video Questorは業務手順動画や研修動画を基に、動画内容の要約・問合せ・文章生成が可能な生成AIサービスです。
- チャットで指示・検索することで、動画から必要な情報を素早く探し出したり、要約・手順書などの文章として利用いただけます。



チャプター

- 00:01:43 本日のアジェンダ
- 00:02:02 導入の目的・期待される効果
- 00:02:50 運用プロセスの変更
- 00:03:33 運用ルールに関する変更点
- 00:05:35 コーポレートカードの廃止について
- 00:06:33 システム機能面での変更点
- 00:08:45 支払い内容の選択(属性)について
- 00:10:51 領収書の電子保存について
- 00:13:30 インボイス制度についての復習と改めてのお願い
- 00:15:05 移行のスケジュールと期間中の対応
- 00:16:03 初回ログイン
- 00:17:30 領収書の登録

## 1. 動画の自動解析

- 動画(画像)で何が表現されているのかを生成AIが解析し、文字情報化
- 音声をAIが文字起こしを行い、文字情報化
- 画像と音声から生成された文字情報を時系列で統合・整理

## 2. チャット指示での動画を基にした文章生成

- 動画を基にした文字情報を生成AIが利用できるため、チャットでの指示により「要約」、「問合せ」、「マニュアル作成」、「アンケート作成」などの文章生成が行えます。

## 3. 動画の一部をピックアップして視聴

- チャットでの指示から、該当する動画内の位置(タイムコード)リンクが作成されるため、必要箇所をピックアップして視聴することが可能です。

## 4. ベースとなる生成AI基盤Questellaも利用可能

- セキュアなLLM(AOAI ChatGPT、Claude、Perplexity)利用
- チーム内のスレッド共有・再利用
- 高品質なRAG(ハイブリッド検索+リランキング)

領収書の電子化の操作方法を解説してください

領収書の電子化の操作方法について説明します。|

### 1. スマートフォンアプリでの撮影:

- アプリを立ち上げ、ホーム画面に表示されるカメラアイコンをタップして領収書を撮影します。
- 撮影時は、領収書全体が鮮明に写るようにし、指や他の物が映り込まないように注意してください。
- 撮影後、AI OCRが領収書の情報を読み取ります。読み取った情報が正しいか確認し、必要に応じて修正します。
- 確認後、「登録する」ボタンをタップして領収書を登録します。

### 2. PCブラウザ版でのPDF取り込み:

ここにメッセージを入力してください...

# Video Questor利用シーン例

- Video Questorは研修等のプレゼンテーション動画に加えて、**人やモノの動作が主体の実演動画も解析し、文章として扱えるため、ものづくり・メンテナンス業務での技術継承等での活用が可能です。**
- ビジネススピードの**迅速化・時短**、社員のスキルアップに伴う**業務品質向上・生産性向上**の効果が期待されます。

対象業務	よくある課題・ニーズ	VQによる解決策・利用例	期待される効果
研修・教育 <ul style="list-style-type: none"><li>業務手順・プロセス</li><li>コンプライアンス</li><li>安全・衛生</li><li>製品スキル</li><li>営業スキル</li><li>コンタクトセンター</li><li>インサイドセールス</li><li>社員オンボーディング</li></ul>	社員研修などを実施するが、その後のQA対応に追われてしまう	<ul style="list-style-type: none"><li>研修の復習・QA自動回答</li><li>研修のまとめ・レポート生成</li></ul>	問合せに対応する社員の時短、工数削減
	研修の準備をもっと効率化したい	<ul style="list-style-type: none"><li>研修リハーサルの評価・アドバイス</li><li>FAQや確認クイズ生成</li></ul>	問合せが解決するまでの時短
	社員のオンボーディングに時間がかかる、新入社員・中途社員を早く戦力化したい	<ul style="list-style-type: none"><li>オンボーディング研修の復習</li><li>QA自動回答、ナレッジ検索</li></ul>	社員の業務スキルアップによる手戻り減少、生産性向上、業務品質向上
ものづくり・メンテナンス	経験者が異動・退職するたびにノウハウが失われる。社内ナレッジが散在し見つけられない	<ul style="list-style-type: none"><li>暗黙知を形式知化</li><li>ナレッジ検索・技術継承</li></ul>	社員オンボーディングの迅速化、戦力化するまでの期間短縮
	海外拠点のためのローカライズしたマニュアル整備がおいつかない	<ul style="list-style-type: none"><li>動画マニュアルを自動翻訳</li></ul>	
情報システム ITベンダー	新システムのQA対応に追われてしまう、操作がわからずに使いこなせない	<ul style="list-style-type: none"><li>QA自動回答、操作手順の回答</li><li>手順・マニュアルの生成</li></ul>	アンケートやFAQ、手順書等の文章作成の時短
会議全般	参加できなかったWeb会議録画の内容を視聴して把握するのに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"><li>確認したい議題部分を検索・ピックアップして視聴</li><li>会議の概要を議事録として出力</li></ul>	会議内容把握の時短、次の行動の迅速化

※上記は実証前のアイデアのため、実現可能性が十分評価できていない内容を含みます。



総務部門

- ・ 法務管理
- ・ 安全衛生管理
- ・ 施設管理、備品管理

営業部門

- ・ 新規顧客の開拓
- ・ 既存顧客への対応
- ・ 各種セールス活動

人事部門

- ・ 労務管理
- ・ 採用活動
- ・ 社員教育、研修

マーケティング部門

- ・ プロモーション活動
- ・ コンテンツマーケティング

経理部門

- ・ 予算管理
- ・ 経費精算
- ・ 財務報告

経営企画部門

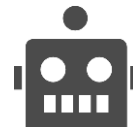
- ・ 事業戦略の立案
- ・ 経営分析
- ・ 新規事業の企画

IT部門

- ・ システム管理
- ・ ネットワーク管理
- ・ セキュリティ対策

DX推進部門

- ・ デジタルツールに関する利用促進
- ・ デジタルスキルトレーニング実施



# Video Questorイメージ① 研修動画

- 業務手順動画や研修動画を基に、動画内容への質問に自動回答するチャットボットを生成。多言語・自動翻訳で回答します。

## コンプライアンス 社内研修動画

動画をVideo Questorが学習し、動画内容への質問に自動回答するチャットボットを生成

動画を選択

コンプライアンスビデオ.mp4



## 動画内容に対する質問と該当する動画位置(分秒)を回答



コンプライアンスリスクの種類と内容について教えてください。



コンプライアンスリスクの種類と内容に関しては、以下の5つのカテゴリーに分類されています。

1. 法令違反リスク
  - 法令に違反するリスクで、法律や規制に対する不遵守が含まれます。
2. 社内規則違反リスク
  - 社内の規則やルール、手順等を守らないことで生じるリスクです。
3. 事故・過失リスク
  - うっかりミスや意図しない誤りによって生じるリスクです。
4. 不正リスク
  - 個人の利得を目的に意図して法令や社内規則を犯すことで生じるリスクです。
5. 社会の期待・要請違反リスク
  - 社会の変化や社会的常識などに違反することで生じるリスクです。

これらのリスクは、企業の運営において認識し管理する必要があります。企業がこれらのリスクを適切に管理することで、リスクの発生を防ぐか、またはその影響を最小限に抑えることができます。



それは動画内のどこで説明がされていますか？



コンプライアンスリスクの種類と内容についての説明は、動画のタイムコード [00:08:16.09] のスライド「2-2: リスクの種類と内容」で行われています。このスライドでは、コンプライアンスの問題が何種類かのリスクに分けられており、それぞれのリスクの特徴と内容が説明されています。

# Video Questorイメージ② 業務手順 トレーニング動画

## 業務手順 トレーニング動画

動画をVideo Questorが学習し、動画内容への質問に自動回答するチャットボットを生成

動画を選択

サービスビジネス.mp4

アジェンダ

- 1.取引開始前に確認すること
- 2.見積作成について
- 3.受注後の処理について
- 4.検収処理について
- 5.請求書発行について
- 6.支払処理について
- 7.サービスストックについて
- 8.常駐者契約について
- 9.関連アプリ・資料と問合せ先について

0:27 / 25:26



## 動画内容に対する質問回答、確認テストを生成



この動画の概要を教えてください。



この動画の概要は、NDIソリューションズ（NDIS）が社内向けに提供しているサービスビジネスに関する手続きや注意点について説明するものです。具体的には、取引開始前の確認事項、見積作成、受注後の処理、検収処理、請求書発行、支払処理、サービスストック、常駐者契約、関連アプリや資料、問い合わせ先についての詳細な手順や注意点が含まれています。各手続きの具体的な方法や注意事項が視覚的に整理されて説明されています。



動画の内容を正しく理解しているかを確認するために、確認テストを作成してください。以下の条件に従い、作成してください。・10問・4択・回答（回答の根拠となるタイムスタンプ付）・動画全体から、まんべんなく。ランダムに。



次の確認テストは、動画の内容を正しく理解しているかを確認するためのものです。10問の選択肢付き問題を提供し、各質問には4つの選択肢があります。回答とその根拠となるタイムスタンプも含めています。

## 確認テスト

1. 取引先登録がない場合、Teamsから依頼する際に必要な情報はどれですか？

1. 顧客名、案件概要、案件金額、希望与信額、取引先コード
2. 顧客名、登録したいお客様のHP、新規取引経緯、案件概要とその金額、希望与信額、お客様支払条件
3. 顧客名、住所、電話番号、メールアドレス、希望与信額
4. 顧客名、取引先コード、希望与信額、支払条件、連絡先

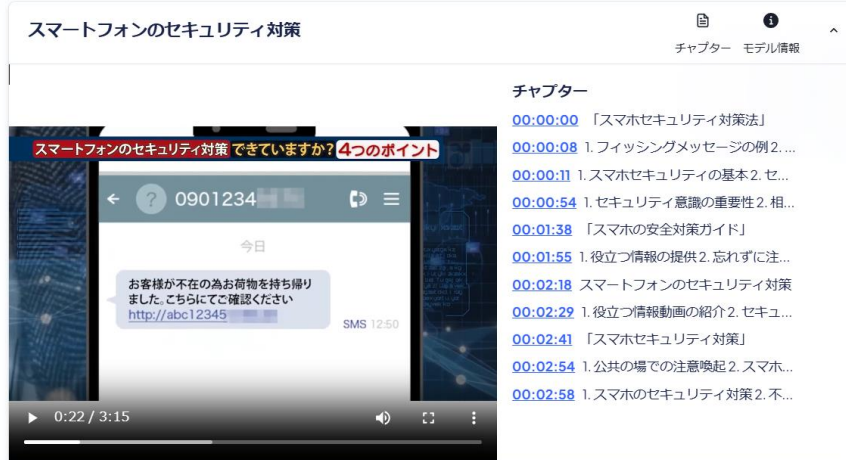
回答: 2

根拠: [00:05:29.750]

# Video Questorイメージ③ 解説動画

## セキュリティ対策 解説動画

セキュリティ対策の解説動画を基に、社員向けの啓蒙メール文面を作成



この動画を基に社員への啓蒙のメール文面を作成してください

件名: スマートフォンのセキュリティ対策についての重要なお知らせ  
社員の皆様  
日頃より、業務における情報セキュリティの確保にご協力いただき、誠にありがとうございます。最近、スマートフォンを狙ったフィッシング詐欺やウイルス感染のリスクが増加していることを受け、皆様のスマートフォンのセキュリティ対策を強化するための重要なポイントをお知らせいたします。以下の対策を日常的に心がけていただくことで、個人情報や会社のデータを守ることができます。

### 1. セキュリティアプリの活用

セキュリティアプリや携帯電話会社が提供するセキュリティサービスを積極的に利用してください。

### 2. OSやアプリの更新

スマートフォンのOSやセキュリティアプリを常に最新の状態に保つようにしてください。これにより、最新の脅威からデバイスを守ることができます。

### 3. 不審なメールやリンクの注意

不審なメールを開かず、返信したりリンクをクリックしないように注意してください。特に、銀行や通販業者を装ったメッセージには十分に警戒してください。

### 4. 公式ストアからのアプリインストール

アプリは必ず公式ストアからのみインストールし、警告画面に安易に従わないようにしてください。

また、スマートフォンの使い方に不安を感じた場合は、家族や携帯電話会社、販売店のサポートを受けることをお勧めします。日々新たな詐欺の手口が発生しているため、常に防犯意識を高めることが重要です。

皆様のご協力により、安心して業務に取り組める環境を維持していきましょう。不明点やご質問がある場合は、ITサポートチームまでお気軽にお問い合わせください。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

[会社名]

[部署名]

[担当者名]

[連絡先情報]

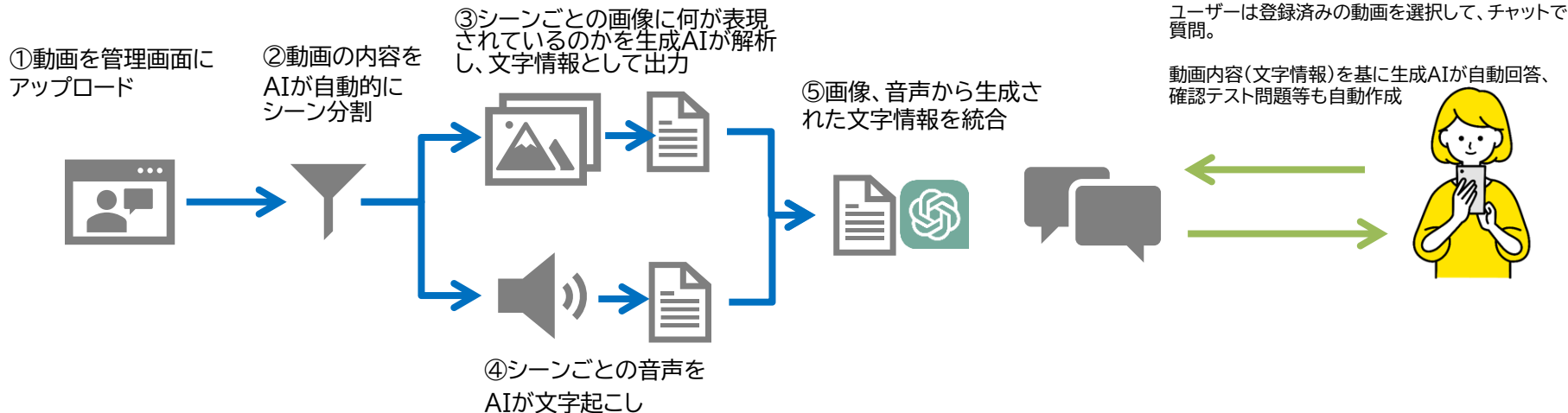


※出典 政府広報オンライン スマートフォンのセキュリティ対策できていますか？4つのポイント <https://www.gov-online.go.jp/prg/prg25924.html>

# Video Questorの仕組みイメージ

## 管理画面

## ユーザー画面



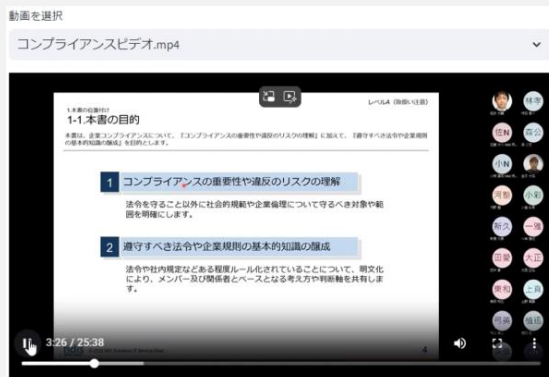
- (例えば) ある業務手順についての専門家・担当者によるプレゼンを録画し動画ファイル化
- その動画ファイルをVideo Questorに登録すると、そのプレゼン内容(チャットに記載されていること、スピーチしたこと共に)についてチャットで問い合わせができる
- また、動画内での説明箇所を明示してくれるとともに、関連するクイズを自動的に生成してくれる

- 動画の内容が全て文字情報として扱える
- この文字情報を基に、GPT-4oを利用して文章生成できることが、本質的な動作
  - 問い合わせ回答
  - 動画内容の要約
  - マニュアルの生成
  - クイズの生成
  - コードの生成?
  - 不安全行動の検知?

# 動画解析・チャットにおけるLLM API利用料の目安

- 動画をアップロードしたタイミングで動画解析が行われ、動画タイプ(プレゼンテーション動画 or 実演動画)に応じて、GPT-4o(画像を文章で解説)とWhisper(音声の文字起こし)の利用料が1度だけ発生します。
- チャットで動画の内容に基づいた問合せ・文章生成のタイミングで、GPT-4o等を利用します。
- 以下は保守的(大き目)に見積もったAPI利用料の目安です。

## プレゼンテーション動画の解析



1時間の  
研修、会議動画  
解析

約200円  
(GPT-4o、Whisper)  
約1時間で解析

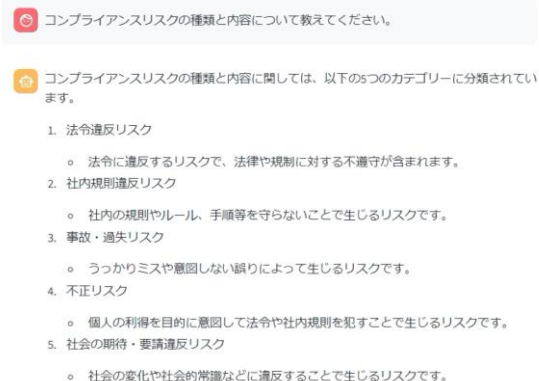
## 実演動画の解析



15分の  
デモ・実演動画  
解析

約200円  
(GPT-4o、Whisper)  
約25分で解析

## 動画内容に対するチャット



1チャットあたり

約10円  
(GPT-4o、Assistants)

# Video Questorよくある質問

## Q1.類似のSaaS・クラウドサービスはありますか？

A1.2024年までは動画の音声部分のみの文字起こしや、字幕部分を生成AIに取り込んでチャットで質問・文章生成できるサービスがありました。2025年に入ってから、動画の画像部分を解析して文字情報として活用するサービスもリリースし始めているようです。(当社調べ)  
類似サービスとの違いを調査中ですが、世の中に動画を解析して生成AIで利用するニーズや課題が顕在化していることだと考えます。

## Q2.Googleの生成AI Geminiでも、API利用で動画解析ができるようですが、VQとの違いは为什么呢？

A2.Gemini 1.5 Proの動画解析機能を当社で実験しましたが、以下の点でVQに優位性があります。

1. Geminiへのチャット指示から回答・文章生成が開始されるまでに90秒ほど時間がかかる。  
インタラクティブな対話としては使い物にならない。VQは5秒程度で回答。
2. Geminiが扱える音声入り動画は50分まで、音声なし動画は60分までの制約があり、研修動画などでは時間が短すぎる。  
VQは現状では動画の収録時間の制約なし。
3. アプリケーションにはなっていないので、Gemini APIを用いたアプリケーション開発が必要です。

## Q3.動画データやログはどこに保管されますか？

A3.アップロードした動画データはAWS国内リージョンのストレージ、ログは同じくAWS国内リージョンのデータベースサービスに保管されます。

## Q4.アップロードできる動画データのファイル数と容量に制限はありますか？チャットで指定可能な動画モデル数に制限はありますか？

A4.動画ファイル数に制限は設けておりません。保持できる合計容量をVQ Lite 50GBまで、VQ 100GBまでとしております。これを超える容量をご利用される場合は、オプションの動画データ容量追加をご契約ください。またチャットで利用可能な動画モデル数は上限ありません。

## Q5.動画利用部分において、今後の機能追加・改修予定を教えてください。

2025年1月:動画解析・チャットが現状はOpenAI版GPTを利用しており、Azure版GPTへの変更 → 対応済み

2025年4月予定:動画モデルのアクセス権制御  
2025年4月以降予定:yoube動画の取込み対応



## 2. Questella



# Questellaサービス概要

- QuestellaはChatGPT等の生成AIを企業で安全に導入し、活用するための生成AI基盤サービスです。
- Azure版ChatGPTに加えて、**Web検索特化のPerplexity対応**、**会話スレッドのチーム内共有・再利用**、**高品質なRAG**による社内ドキュメントからの文章生成に特長があり、適切なコストでご利用いただけます。

開発版  
Powered by NDI SOLUTIONS

1週間以内  
mimimi ファイルの...  
受注処理プロセス...  
出荷管理プロセス...

1ヶ月以内  
動画概要レポート...  
経費精算ソフトの違い...  
kintoneとRICOH kin...  
1等室のイタリア語...  
日本の企業における...  
OpenAI o1-preview...  
交通費精算の記載方法...  
定型業務の英語表現...  
デジタルセールス推...  
正確性の裏面...  
家賃精算とコンカー...  
業績分析...  
Microsoft Teams UR...  
メール翻訳依頼...  
経費精算の違い...

Perplexityモデル

日本の企業1社あたりの平均したSaaS導入数を解説してください

日本の企業におけるSaaS導入数について、以下のポイントから解説します。

地域別と全国平均のSaaS導入率

日本全国平均でのSaaS導入率は31.3%で、特に関東地域では43.3%と高いことが報告されています。

企業規模とSaaS利用数

企業規模が大きくなるにつれ、利用するSaaSの数も増加する傾向があります。小規模企業ではSaaSの利用数が少なく、企業規模が大きくなるほどSaaS利用数も増える傾向があると報告されています。具体的には、全体では10個以下のSaaSを利用している企業が69.4%、11個以上を利用している企業が30.7%であるとされています。

日本とアメリカの比較

アメリカと比較すると、日本の企業は相対的に少ない数のSaaSを利用しています。アメリカでは企業規模を問わず100以上のSaaSを活用していることが多く一方で、日本では企業規模ごとにSaaSの利用数が増える傾向があり、概ね10程度に留まることが報告されています。

具体的な平均SaaS導入数

具体的な平均SaaS導入数については、以下のようなデータがあります：

- 日本の企業では、平均して約10個のSaaSを利用していることが多いとされています。
- 一方で、スマートキャンプの調査では、全体の平均ではなく、10個以下が69.4%、11個以上が30.7%と報告されており、具体的な平均値は明示されていませんが、企業規模によって異なることが示唆されています。

課題と管理

ここにメッセージを入力してください。

回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。

## 1.用途に応じたLLMの選択(データは再学習されません)

- Azure OpenAI Service(国内リージョンを選択できるため、個人情報を含む利用時には推奨)
- Claude(コード生成、データ分析)、Perplexity(Web検索特化)

## 2.会話スレッドのチーム内共有・再利用

- 生成AIを利用した個人の成果・アイデア・洞察の共有
- 生成AIを手段としたチームでの課題解決・アイデア創出

## 3.高品質なRAG機能

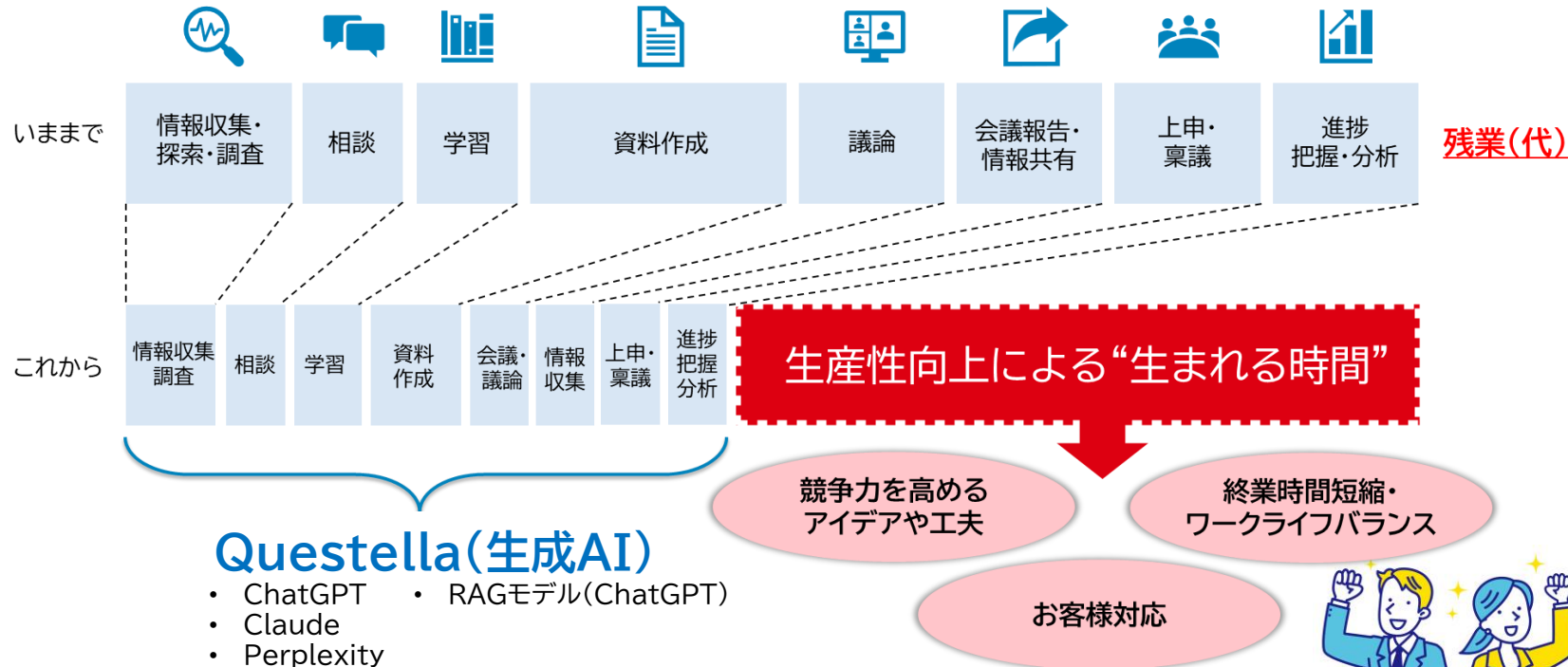
- ベクトル検索+全文検索(=ハイブリッド検索)に加えて、日本語特化のリランキング処理で検索適合率を向上
- 1回の検索で2万文字をGPT-4oに入力し、出力品質を改善

## 4.LLM APIの適切なコスト

- 当社はAzureを定価販売、またはお客様契約のAzure APIキー利用のため、他社サービスと比較して安価にGPTを利用可能
- 他LLMもお客様契約、または当社手数料を加えた契約代行で利用可能

# 生成AI活用によるホワイトカラーの生産性改革

- 生成AI(ChatGPT)の先行事例から、今までのチャットボットとは桁の違う時短効果が見込まれます。
  - ✓ パナソニックコネク社事例「アンケート分析業務が9時間→6分に短縮」、「テストデータ作成が3時間→5分」
  - ✓ 日清食品社事例「(プロンプトテンプレートを駆使すると)営業1人あたり年間400時間の業務時間削減が期待できる」



出典: パナソニック コネク社事例 <https://www.sbbbit.jp/article/sp/120041>  
日清食品社事例 <https://toyokeizai.net/articles/-/689597>

# Questellaで実現する生成AIの業務活用例(タスク・作業レベル)

- 情報検索用途を除き、利用者が文章を入力し、その文章を基にアイデア出し等の文章生成、校正、要約が効果的な利用方法です。
- 利用するLLMはGPT-4oを汎用的に利用し、社内ナレッジ検索にはRAG、Web検索にはPerplexity、長いコード生成にはClaudeを利用する等、適材適所でLLMを使い分けるとより効果的です。

文章生成	情報検索	文章校正・チェック	情報抽出
<div><b>壁打ち・ブレインストーミング</b> 次の新規ビジネスアイデアについて、抜けている点を指摘してください。</div>	<div><b>一般論の解説</b>(LLMの事前知識から解説)※ カスタマージャーニーマップを解説してください</div>	<div><b>校正</b> 次の文章から誤字やタイプミスの箇所を特定してください</div>	<div><b>要約</b> 次の文章を新入社員にもわかるように400文字以内でまとめてください</div>
<div><b>メール・レポート等の文案作成</b> 次のメール文章に対する返信として、日程調整の文面案を作成してください</div>	<div><b>社内ナレッジの検索</b>(RAGモデルの検索) 製造業の生産工程の改善提案事例を解説してください</div>	<div><b>添削・評価</b> 次の文章を簡潔さ、実現性、斬新さの視点でそれぞれ10点満点で評価してください。</div>	<div><b>感情分析</b> 次の文章を感情(喜び、怒り、悲しみなど)を0〜5で評価してください</div>
<div><b>クイズ・アンケート作成</b> 次のアンケート実施の背景・目的をふまえて、選択式の調査アンケートを5問作成して</div>	<div><b>Web検索を要約・解説</b>(Perplexity) 今週の日経平均株価の推移を解説してください</div>	<div><b>文体変更</b> 次の文章の語尾を「です。ます。」「だ。である。」に変換してください。</div>	<div><b>カテゴリ抽出・分類</b> 次の文章から地名、人物名、会社名を抽出してください</div>
翻訳	コード生成	文脈理解	
<div><b>アイデア出し①</b> 製品の特徴、顧客層、提供価値の文章を基に、販促キャンペーンのアイデアを出してください</div>	<div><b>コード・SQL・Excel関数生成</b> Excelのデータ構造が〇〇で、顧客ID毎の購入額を調べる関数を出力してください</div>	<div><b>キーワード抽出</b> 次の文章の重要なキーワードやフレーズを取り出してください</div>	
<div><b>アイデア出し②</b> 当社の〇〇の業務課題を防ぐためのルール案を考えてください</div>	<div><b>コード変換</b> 次のVB.NETのコードをJavaScriptで書き直してください</div>	<div><b>分析</b> 次のレビュー文章をもとに商品の改善点を分析して解説してください</div>	
<div><b>アイデア出し③</b> 次のアウトラインのプレゼンテーションについて、想定される質問を考えてください</div>			

※GPTの事前知識からの情報検索では、固有名詞の検索など、内容によってはハルシネーション(誤答)が発生するため有効な利用方法ではない場合があります。

生成AIを活用することは、こんな社員・同僚を採用することと同じ意味



- 何ヶ国語も話せて
- インターネット上のあらゆる情報を知っていて
- 経営学修士課程(MBA)を取得していて
- 医師免許試験に合格していて
- 司法試験に合格していて
- プログラミングもできて
- 社内システムや情報までも知っている※・・・

同僚

しかも24時間365日、文句を言わず、座席は不要、福利厚生不要、傷病リスクゼロ、コンプライアンスリスクゼロ

※ RAGによる社内データの利用

# Questellaの画面イメージ

## LLMモデル、RAGモデルの選択

## マニュアル等へのリンク

### Perplexityモデル

### ユーザーの質問・指示(プロンプト)

### ダークモード切替

日本の企業1社あたりの平均したSaaS導入数を解説してください

### LLMの出力

日本の企業におけるSaaS導入数について、以下のポイントから解説します。

#### 地域別と全国平均のSaaS導入率

日本全国平均でのSaaS導入率は31.3%で、特に関東地域では43.3%と高いことが報告されています。

#### 企業規模とSaaS利用数

企業規模が大きくなるにつれ、利用するSaaSの数も増加する傾向があります。小規模企業ではSaaSの利用数が少なく、企業規模が大きくなるほどSaaS利用数も増える傾向があると報告されています。具体的には、全体では10個以下のSaaSを利用している企業が69.4%、11個以上を利用している企業が30.7%であるとされています。

#### 日本とアメリカの比較

アメリカと比較すると、日本の企業は相対的に少ない数のSaaSを利用しています。アメリカでは企業規模を問わず100以上のSaaSを活用していることが多い一方で、日本では企業規模ごとにSaaSの利用数が減る傾向があり、概ね10程度に留まることが報告されています。

#### 具体的な平均SaaS導入数

具体的な平均SaaS導入数については、以下のようなデータがあります：

- 日本の企業では、平均して約10個のSaaSを利用していることが多いとされています。

### LLM出力のコピーボタン

### 操作ガイド

### 文章の入力欄

「Enter」で改行  
「Ctrl」+「Enter」または  
「↑」ボタンで送信

ここにメッセージを入力してください...

回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。

## 共有スレッド

チーム内で共有したスレッド。スレッドへの追加質問・指示も可能です。






## スレッド機能

会話履歴から自動的にスレッドが作成されます。スレッド名の変更、削除、共有が行えます。

# 特長 LLMの選択、スレッドの共有

## 1.用途に応じたLLMの選択

- 利用するLLMモデル、RAGモデル切り替えて利用可能
- GPT以外のLLM(Claude、Perplexity等)に対応  
⇒ Web検索に強みのあるPerplexity対応に特長

- ✓  **AOAIモデル**  
AzureOpenAIの「gpt-4o」モデルを使用しています。
-  **Claudeモデル**  
「claude-3-sonnet-20240229」モデルを使用しています。正確な分析と推論能力が強みです。
-  **GPT-4o**  
OpenAI GPT-4oです。高度な自然言語処理能力を持ち、文脈理解や生成の精度が高いです。
-  **GPT-4o mini**  
OpenAI GPT-4o miniです。生成速度は速いが、複雑な文脈理解には限界がある。
- Perplexityモデル**  
「llama-3.1-sonar-large-128k-online」モデルです。Perplexityの検索機能にアクセスでき、最新のインターネット上の情報を取得できます。
-  **RAG\_有価証券**  
345社分の有価証券報告書について回答するモデルです。

## 2.会話スレッドのチーム内共有・再利用

- チームで分析、アイデア出し、資料作成などの共同作業を行う場合、LLM利用の会話スレッドをチームで共有して利用  
⇒ スレッドを共有して参照のみ可能なサービスはありますが、共有スレッドへの追加質問・指示に特長

プライベート

今日

 業績分析

 共有設定

 名前を変更

 固定

 コメント

 削除

 共有のイタリア語

**スレッドの共有設定**

スレッド名: 業績分析

共有期間: 2024/11/24 13:27

ユーザーを検索

共有可能ユーザー (95)

- ☐ 岡部 雄基
- ☐ 安田 英生
- ☐ 伊藤 雅
- ☐ 伊藤 諒哉
- ☐ 佐田 藍希
- ☐ 一本木 亮
- ☐ 稲垣 和樹
- ☐ 羽野 智昭
- ☐ 永井 晴行

共有済みユーザー (0)

共有されていません

共有

- 自社ドキュメントを基に回答・文章を生成するRAG(検索拡張生成)機能を標準搭載し、検索適合率の高いアルゴリズムを採用
- 1回の検索でGPT-4oに2万文字を投入することで、生成結果の品質・網羅性を向上

ベクトル検索



全文検索



リランキング  
(日本語特化のリランカー  
を利用)

1回の検索でGPT  
に入力する文章量

文章をベクトル化(数値化)することで類似度を数学的に測れるようになる。単語の表現の微妙な違いや文章の意味を考慮した検索を行う。

文章を単語に分解してインデックス化し、ユーザーの質問に含まれるキーワードの頻出度などを考慮して検索を行う。

ベクトル検索や全文検索の結果をユーザーの質問意図に応じて再度ランク付けを行い、並べ替える手法。再ランク後に上位の文章のかたまりをGPTに入力

20,000文字(GPT-4oを利用)  
LLM API利用料 約8円

- 管理画面において、RAGモデル毎に対象ファイル群をドラッグアンドドロップするだけの操作でRAGモデルを作成できます。



Word、Excel、PowerPoint  
PDF、テキスト、CSV

社内規程  
マニュアル  
ガイドライン  
FAQ  
報告書 等

- ファイルの一覧の確認、削除も簡単です。

manage / File Upload

### RAGファイル登録

🔍 検索

<input type="checkbox"/>	ファイル名	モデル表示名	サイズ	アップロード日	ステータス
<input type="checkbox"/>	RAG業務機能開発表_01_販売管理.xlsx	RAG_iGrafX業務記述書サンプル (管理者のみ)	61.57 KB	2024/10/30 21:37:13	SUCCESS
<input type="checkbox"/>	RAG業務機能開発表_02_調達管理.xlsx	RAG_iGrafX業務記述書サンプル (管理者のみ)	60.76 KB	2024/10/30 21:37:13	SUCCESS
<input type="checkbox"/>	RAG業務機能開発表_03_製造.xlsx	RAG_iGrafX業務記述書サンプル (管理者のみ)	58.59 KB	2024/10/30 21:37:13	SUCCESS

Showing 1 to 100 of 421 entries



- プロンプトで条件設定すれば、参照したドキュメントのページ番号も出力。以下は有価証券報告書の検索・分析の例



トヨタ自動車のリスクを解説してください。ソースのドキュメントとページも出力してください。



## トヨタ自動車のリスク

トヨタ自動車株式会社は、以下のようなリスクに直面しています。

### 1. 流動性リスク

- **説明:** トヨタは、事業遂行に必要な資金を確保するために金融機関からの借入や社債の発行を行っていますが、資金調達環境の悪化により支払いができなくなるリスクがあります。
- **管理方法:** グループ各社の資金需要を把握し、月次ベースの資金計画を作成し、日々のキャッシュ・フローと比較してモニタリングを行っています。また、十分な現金及び現金同等物を保有し、緊急事態に備えてコミットメントラインを設定しています。
- **ソース:** トヨタ自動車株式会社.pdf, ページ 172/235

### 2. 自動車市場の需要変動

- **説明:** 各市場の需要変動により、自動車の販売が影響を受けるリスクがあります。特に、地政学的な緊張やエネルギー価格の高騰、半導体の需給ひっ迫などが影響しています。
- **影響:** 需要の変化が続くと、トヨタの財政状態、経営成績、キャッシュ・フローに悪影響を及ぼす可能性があります。
- **ソース:** トヨタ自動車株式会社.pdf, ページ 39/235

### 3. 気候関連のリスク

- **説明:** 気候関連課題が事業、戦略、財務計画に大きく影響を与える可能性があります。
- **対応:** Toyota Global Risk Management Standard (TGRS) に基づき、リスクを特定し、重要度を決定して優先付けています。
- **ソース:** トヨタ自動車株式会社.pdf, ページ 31/235





## 管理機能

- 企業・組織内で生成AIを利活用しているうえで、重要度が高い管理機能は「ログ」です。
- ログを利用することで、利活用が進んでいる部門・個人を特定して、成功事例を社内共有する。利活用が進んでいない部門・個人にワークショップを実施するなどの利活用施策がうてます。利用状況データを基に利活用施策を実施しない限り、企業・組織内の生成AI利用率は向上しません。
- 企業向けの生成AI基盤として必要な管理機能を備えており、今後より拡充していく予定です。

### ユーザー管理

- Questellaにログイン可能なユーザーアカウントの追加・削除を行えます。
- モデル毎に利用可能なユーザー・グループのアクセス制限を管理できるようにする予定です。

### ログ

- ユーザーが入力プロンプト、LLM出力、利用モデルなどのチャットログの閲覧・検索・csv出力
- 詳細なシステムイベントの監査ログ出力

### セキュリティ

- SAML v2によるシングルサインオンに対応
- 接続元IPアドレス制限に対応

- 対応している各LLM APIは各社のポリシーで入出力データをAIの再学習で利用することが禁止されており、セキュアにLLMを利用
- 当社はAzureを定価販売、またはお客様契約のAzure APIキー利用のため、**他社サービス(LLM API定価に数倍の利益を追加して請求)**と比較して**安価にGPTを利用可能**です。
- Claude、Perplexityもお客様契約のAPIキーの利用、または当社手数料を加えた契約代行で利用いただけます。

LLMメーカー	モデル	特長	リージョン	API利用料目安 (1000チャットあたり)
Azure OpenAI Service	GPT-4o	高精度で汎用的なモデル	国内	¥2,625
Azure OpenAI Service	GPT-4o mini	GPT-4oの軽量版のため迅速な応答と低コスト	国内	¥158
Anthropic	Claude 3.5 Sonnet	コード生成や長文要約・生成に強み	海外	¥3,600
Anthropic	Claude 3.5 Haiku	コード生成や長文要約・生成に強み、レスポンス重視	海外	¥1,200
Perplexity AI	llama-3.1-sonar-large-128k-online	Web検索に特化	海外	¥1,350

※2024年11月現在の各LLM APIの価格を基に、以下条件での試算値です。  
1チャットあたり数回の対話を想定し、入力3Kトークン、出力1Kトークンと想定。為替レート1ドル150円

※プロンプトに個人データ(個人情報をリストにしたもの)含むデータを入力する場合は、国内リージョンを選択できるAzure OpenAI Serviceの利用を推奨します。  
個人情報保護法に基づき、本人の承諾を得ずに個人データを海外に送ると法律違反となる可能性があるためです。個人情報はこの限りではありません。

※個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン「2-1 外国にある第三者への個人データの提供を認める旨の本人の同意」：<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/guidelines/offshore/#a2-1>  
※個人情報保護委員会 生成AIサービスの利用に関する注意喚起等について：[https://www.ppc.go.jp/news/careful information/230602 AI utilize alert/](https://www.ppc.go.jp/news/careful%20information/230602%20AI%20utilize%20alert/)

# Questellaよくある質問

## Q1.RAG用のドキュメントやログはどこに保管されますか？

A1.アップロードしたRAG用ドキュメントはAWS国内リージョンのストレージ、ドキュメントからベクトル化処理したデータベースおよびログは同じくAWS国内リージョンのデータベースサービスに保管されます。

## Q2.アップロードできるRAG用ドキュメントファイル数と容量に制限はありますか？チャットで指定可能なRAGモデル数に制限はありますか？

A2.RAG用ドキュメントファイル数に制限は設けておりません。保持できる合計容量をQuestella Lite 15GBまで、Questella 30GBまでとしております。これを超える容量をご利用される場合は、オプションのRAGデータ容量追加をご契約ください。またチャットで利用可能なRAGモデル数は上限ありません。

## Q3.RAGモデル作成時とチャットでの問合せ・文章生成時のLLM API利用料の目安を教えてください。

A3.例としてRAG用ドキュメントとして1GB分のドキュメントをアップロードした場合、モデル作成に約300円(text-embedding-3-small APIを利用、純粋な文字情報をファイルサイズの20%・約1億文字で試算)が1回のみ発生します。  
チャットでの問い合わせ・文章生成1回あたり約8円(GPT-4o)の利用料が目安です。

## Q4.今後の機能追加・改修予定を教えてください。

2025年1月～2月

- ・ 接続元IPアドレス制限 ⇒ 対応済み
- ・ 現状、RAGモデルのAzure版API対応⇒済み

2025年4月予定

- ・ LLM・RAGモデルのユーザー毎のアクセス権制御
- ・ チャットからPDF等ファイルアップロードして利用
- ・ モバイル対応
- ・ Teams組込み
- ・ 複数LLMへの同時問合せ

予定は前後する可能性があります。

お客様毎の専用環境でVideo Questor Liteの30日間の無料トライアルを実施しています。



## 無料トライアルスタートまでの流れは簡単 2 STEP !

営業担当への  
依頼でもOK

### STEP 1

#### 無料トライアル お申込み

Webフォームからお申込み後、受付完了メールが届きます。  
お申し込み後 2 営業日以内に営業・カスタマーサクセス担当者からご連絡しますので、お待ちください。

### STEP 2

#### トライアル目的、想定 業務・利用シーン、 想定効果の協議

営業・カスタマーサクセス担当者がWeb面談でトライアル目的、対象業務・利用シーン、想定効果などを意見交換します。弊社内の一定の審査のうえで、トライアル環境をご提供します。

### START

#### 30日間無料トライアル スタート！

トライアル期間中は、専任のカスタマーサクセス担当者が定期的なミーティングを設定し、ご質問やご相談にお答えします。また、定期ミーティング以外でもご不明な点がございましたら、遠慮なくご相談ください。

無料トライアル  
お申込みはこちら

無料トライアルを予約

### Video Questor Liteの全機能を利用可能

ユーザー数～250IDまで  
動画データ50GB  
RAGデータ15GB  
モデル数無制限

### 各LLMの利用料もNDISが負担します。

トライアル用に以下のLLMモデルを提供します。

- ・ 動画モデル用 OpenAI版GPT-4o等
- ・ RAGモデル用 OpenAI版GPT-4o等
- ・ OpenAI版 GPT-4o
- ・ Anthropic Claude 3.5 Sonnet
- ・ Perplexity AI llama-3.1-sonar-large-128k-online

※弊社内の審査の結果によっては、トライアル環境の提供をお断りするケースもございますので、あらかじめご了承ください。  
※いずれのLLMも海外リージョンのデータセンターのため、個人情報の本人同意なしでの海外移転のおそれから、個人情報の入力はお控えください。